

このPDFファイルには、令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験
第2次試験模擬授業に関する下記のものが収められています。
ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 小学部	3
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 中学部	4
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 高等部	5

令和 8 年度大分県公立学校教員採用選考試験 第 2 次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第 1 次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
2. 受験者は、上記 1 の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10 分間とする。5 分未満であった場合は、減点を行う。10 分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT 機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4 サイズの「テーマ用紙」1 枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて 2 枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
55	特別支援学校教諭	小学部
経験したことを時系列に沿ってまとめ、表現することについて、特別支援学校学習指導要領 小学部 国語科の内容には、〔思考力・表現力・判断力〕「B書くこと イ見聞きしたり，経験したりしたことから，伝えたい事柄の順序を考えること。」とある。 これを踏まえて、題材「修学旅行の思い出を書こう」（全5時間）において、内容の順序など、事柄の順番に沿った作文を構成する授業をなさい。 知的障がい特別支援学校 小学部 6年生 単一障がい学級 4名在籍 ※ただし、以下の点に留意すること。 ①学習の導入と本時の学習の中心と考える展開部分は必ず授業すること。 ②前時では作文を書くことを伝え、修学旅行の写真を見て、自分の書きたい事柄について5つに絞って、それぞれ別の用紙に文章でまとめる授業を行っている。 ③3段階の内容である。		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目	
56	特別支援学校教諭	中学部	
特別支援学校学習指導要領 中学部 数学科「A 数と計算」の内容には、「ア（ア）の1000までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えたりすること」がある。 これを踏まえて、題材「大きな数を正確に数えたり、表したりしよう」（全6時間）を構想した。 第1時では、小学部算数科で学習した100までの数を10ずつまとめて数える方法を振り返った。 模擬授業は、第2時の授業をこなさい。第2時は、大きな数を手際よく正確に数える方法について考えを深める時間である。 授業を行う際は、以下の点に留意すること。 ・「A 数と計算」は、1段階の内容である。 ・導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。 知的障がい特別支援学校 中学部1年生 単一障がい学級 6名			

令和 8 年度大分県公立学校教員採用選考試験 第 2 次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
5 7	特別支援学校教諭	高等部
特別支援学校学習指導要領 第 2 章各教科 第 2 節知的障害者である生徒に対する教科を行う特別支援学校 社会の内容「ウ 我が国の国土の自然環境と国民生活」がある。 これを踏まえて、題材「自然災害について調べて、暮らしに与える影響を知ろう」（全 6 時間）において、風水害と国土の自然条件との関わりや国民生活に与える影響について理解するための授業をしなさい。 知的障がい特別支援学校 高等部 2 年生 単一障がい学級 6 名 ※ただし、以下の点に留意すること。 ○「ウ 我が国の国土の自然環境と国民生活」は 1 段階の内容である。 ○1 次で、日本で起こる自然災害について、時期、被害をまとめている。 ○前時までに、地震、津波と地形等との関わりや、国民生活に与える影響についての学習を行っている。 ○導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。		